

波紋

1996 4 月 第130号

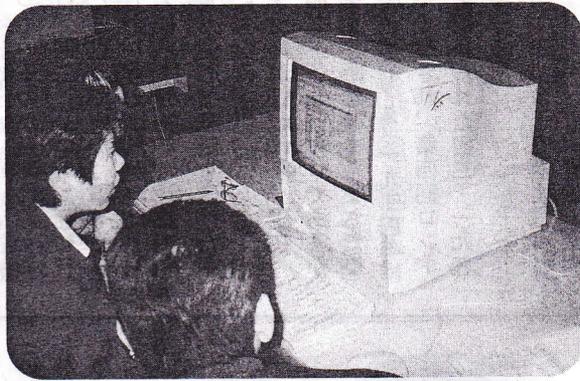
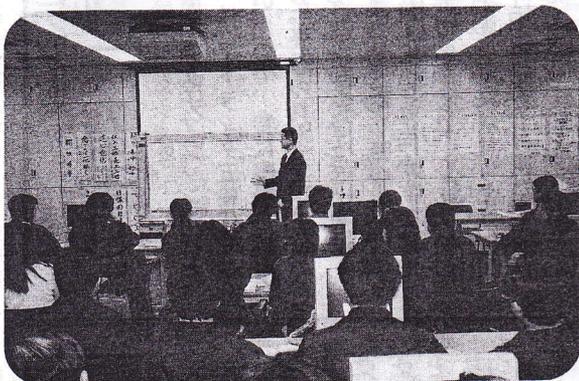
社員研修会 2月24日(土)

2月24日(土)、本社4F会議室にて、アキレス(株)・小野副部長と営業3部・牧野部長を講師とする、パソコンの基本操作と電子メールについての社員研修会が行われました。

当日、会場には新品のパソコンが13台並び、3～4名のグループに分かれ、実際に操作を体験しながら学んでいくことができました。又、電子メールについてのビデオや、電子メール送信の実演は、初めての人にもとても分かりやすく、大変勉強になりました。多分このような研修は、なかなか他社では体験できないと思いますので、これを機会にパソコンを活用していけるよう頑張っていきたいです。

講師をして下さった小野副部長、牧野部長、どうもありがとうございました。

竹田 沙織



「新商品誕生間近」

パソコン通信(NIFTY)に加入した事を前号でお知らせしたところ、多くの方から祝Eメールを頂きました。久しく会ってない方からも届き、今更ながらEメール効果に驚いています。誠に申し訳ありません。当人はまだワープロが打てない状況です。現在、代筆にて失礼致しております。今しばらくご猶予下さい。



スママセン。

私の50歳再出発のスタートを祝福するがごとく、最近、新商品の開発に関する話題が多く出てきています。中には、特許申請した商品も2点、又、準備中も1点あります。現在、仕事が楽しくて面白くて、かつてなく燃えて商売をさせてもらっています。

自分が過去10年以上も前よりイメージしていた製品が、若い部下や幹部が具体化してくれる事程、経営者冥利につきる事はありません。会う人ごとに、しゃべりたくなる気持ちを押さえるのに大変です。

どの商品が完成しても、明日のモーリンの柱になる事、間違いありません。3点が完成したら、必ずビルがもう一棟出来ます。今もワクワクしながら原稿を書いています。ニタ・ニタ・ニタ。

森 信之

トシ君の一方通行

「それなりに」

森松が錦にある頃の在庫管理は効率良かった。場所が狭いのではなく場所が無かったから、道路が倉庫の役割をしていた。朝、出社したら否応無しに片付けをした。でないと、お巡りさんに怒られちゃう。その日の内に棚に、その日の内に配送する。余分な在庫を抱えるスペースが無いから。しかも、一目瞭然だから返品・不良在庫はすぐ分かる。即怒られるから気を使った。会社へ戻ると又、荷物が道路にあるから皆で片付けなくてはならない。スペースが無いから、トラックに積み込んだりした。

何が言いたいかというと、昔は一日のサイクルで荷物が管理出来た。場所が狭いという事は良い事かと最近思う。森松は、段々場所が広くなって段々効率が悪くなった。一人一人に確認すると成る程「それなり」の理由がある。でも、おもしろい事考えた。ある日、出社したら倉庫が半分になっていて、品物が道路に溢れていたらどうなるんだろうか。「それなり」の理由を言える状況じゃない。皆が無い知恵を絞り出して結果を出すんじゃないだろうか、それなりに……。

倉庫は倉庫の担当者というけど、荷物の担当者はいないのかなあ。さあもう一度「それなり」の理由を聞いてみよう。この原稿が出た後に……。

木村 英利

森松クインテット

「マラソン(四二・九五キロ)」

三月十日、名古屋国際女子マラソンが行われた。今回のレースは、アトランタ五輪代表選手選考会を兼ねていたので、特に興味を持ちテレビにて観戦した。優勝の真木選手、二位の盛山選手より感動をプレゼントしてくれました。真木選手は、フルマラソンに初めて臨み、ゴールまで一度も後ろを振り向かず笑顔でゴール！マラソン界の常識では、レース後の休養として一二〇日以上取るらしいが、盛山選手は、わずか四十日しか取らずレースに臨んだ。二人の心臓は、恐らくセラミック製では……

以前から、なぜ四二・一九五キロとフルマラソンの距離が決まっているのか疑問に思っていた。私の解釈では、四二・一九五……(死に行く)位大変だからだと思っていた。調べてみたら、距離に対して余り考えは無かった。紀元前四九〇年、マラトン村からアテネまで約三六・三七キロを走り通して戦勝を告げたギリシャ兵士の伝説にちなみ、第一回アテネ・オリンピックからマラソンが行われた。現在、マラソンの距離は四二・一九五キロであるが、第七回オリンピックまで距離はまちまちだった。第八回パリ・オリンピック(一九二四年)から距離の規格化が提唱され、第四回ロンドン・オリンピックで用いられた四二・一九五キロが採用されたそうです。

アトランタ・オリンピック 応援します！

光田 昭男

喜怒哀楽

「パソコンの活用」

今年の正月休みにパソコン(Windows 95)を購入したのですが、未だによく分かりません。テレビ、雑誌等で誰でもすぐ簡単に扱える様な宣伝をしているのに、いざ使ってみると片手に説明書を持ち、あれでもない、これでもないと思戦苦闘の連続で、気が付くと夜中の一時二時、……あの宣伝は絶対嘘だと思えました。今までのソフトに比べて使い易くなったかも知れないけど、超初心者の中には、簡単に扱える物ではない様です。

自分の回りにパソコンを使っている人が居て、教えて貰う事が出来るから何とか使っていられるだけで、そういう人達がいなければただのゲーム機で終わっていたかも知れませんが。

二月末より、森松は、営業全員に一台パソコンが与えられ、会社でも毎日パソコンを使う様になりましたが、まだまだ使った事が無い機能が沢山あります。



今年の目標の一つに「パソコンの活用」を挙げているので、もっとパソコンを使い、効率の良い仕事をして行きたいと思えます。

岩間 正美

慰安旅行

アメリカ

に決定



行き先：ラスベガス・ロサンゼルス
 日程：■一班 5月28日(火)～6月2日(日)
 ■二班 6月6日(木)～6月11日(火)
 達成感！安堵感！そして、アメリカン！
 年に1回の社員旅行です。
 皆さん思いきり楽しみましょう。

暮らしのエッセイ

「NAGOYA」

名古屋に来て、早四年目。最近、私の耳も舌も言葉も、名古屋に慣れて来た今日この頃です。

来た当時、会話の中で「八十日^{ちとせ}目」なんて言葉が出た時、内心「なんや？それ？」と思ひ、苦笑いした経験も。今となれば逆で、むしろ自分の口から名古屋弁が出る次第で…食べる物は、私自身人一倍？すみません、ウソをつきました。人の二倍食べる私でも、一番ビックリしたのは、トンカツであるうが、おでんであるうが、うどんであるうが、お構い無しに『味噌』をぶっかける事です。中には、常に味噌を携帯している人もいると言う噂もちらほら…(ほんまかいな？)。私の中には色々な顔を持つ町ですが、良い人が多い所なので、住み心地は良いです。

まだ一度も名古屋に来た事の無い人は、一度お越し下さい。一緒に味噌のかかった物を食べに行きましょう。

金子 清道



内助の功

今月は、西垣主任の奥様、
基予さんです。

結婚して、もうすぐ2年が経ちます。昨年の夏には子供が生まれ、育児に追われる毎日、主人には特別何もしてあげられないので、申し訳なく思っています。

今は仕事が忙しい時期ですが、疲れて帰って来ても、子供の笑顔が主人を元気づけているのではないのでしょうか。休日も、面倒をよく見てくれるので、とても助かっています。子供と遊んでいる時の主人を見てみると、こちらまで心がなごみ、また次の休みが来るのを楽しみに、毎日を過ごしています。

私自身、主婦としてはまだまだ未熟者で、気のきいた事など出来ませんが、仕事から帰って来ても、ホッとできるような暖かい家庭になる様、努力していきたいです。また、子供も、主人の様に心の広い、優しい子に育て欲しいと思います。

これからも健康に気を付けて、私達家族の為に一生懸命お仕事頑張ってください。また、これから先、年をとっても、元気だけは、若くね！

平成8年 4月の社内行事

- 1日(月) 誕生会 12時 4F
- // 伊藤孝子さん誕生日
- 4日(木) 森下主任誕生日
- 6日(土) 第一土曜日休み
- 8日(月) 造集団会議 17時
- // 高橋主任誕生日
- 11日(木) 法規会 (三好CC)
- 12日(金) 包装展・中部パツク
- 13日(土) 第二土曜日休み
- 14日(日) 伊東課長誕生日
- 15日(月) 改善会議 18時
- // 森ちか部長誕生日
- 22日(月) 生産会議 17時40分
- 23日(火) 編集会議 17時50分
- 24日(水) 経営会議 17時
- // 営業会議 18時
- 27日(土) 第四土曜日休み
- // 下田サヨさん誕生日
- 29日(月) みどりの日



退社挨拶

栗脇 一

約7年間、お世話になりました。最初は経理の仕事をしました。初めてパソコンで会計処理する為に、そのマニュアルを作成する事に勉強をさせて頂きました。

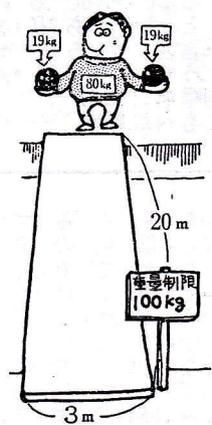
次に商品管理で仕事をしました。初めて原反を持った時、持ちにくいと思いましたが。特にターポリン、平板マット等は持てませんでした。それがやつと持てるようになりまして仕事も処理ができるようになりました。荷受けの際、雨天の日は屋根のない場所からトラックから荷受けをしますから、品物が濡れてしまいますので、屋根のある場所が欲しいと思いました。尚、商品管理ではコンピューター導入を念頭に物流の講習会に出席し、勉強をさせて頂きました。

さて、大企業と同じように社内報があり、最近パソコンの大量導入をして、いつも新しい事にチャレンジしている事に驚きの連続でした。このように新しい事に、いつもチャレンジする精神は退社しても、見習っていききたいと思っております。ありがとうございました。

編6年、ヶ月、大変お疲れ様でした。

クイズコーナー

ある川に、長さ二〇m、幅三mの板一枚の橋があり、「重量制限一〇〇kg」となっている。そこへ、体重八〇kgの人が、一個一九kgの鉄球二個を持ってやってきた。一個ずつ運んで、二回、橋を渡ればいいのだが、一回で済ませる方法がないだろうか。もちろん、ロープなどは使えない。



4月末日締切ですので、どんどんご応募して下さい。お待ちしております。

花見の季節だ!
日本は四季それぞれの景色があつていいですね。



編集後記

4月になり、少しずつ暖かくなってきたような気がします。毎日の通勤電車の顔ぶれも、ほぼ見覚えてしまった頃、新しい方が増えてきます。まだスーツに慣れていない姿がとても初々しく、とても、羨ましく思います。初々しさはもう無理ですが、元気だけは負けないつもりで頑張りたいです。

大和田 夕美



編集発行者
森松株式会社
発行責任者
高橋 武夫
平成8年4月1日
第130号